



ダイコン組学生の畑作業が本格化しています。畑には防虫ネットを展張しています。除草や収穫作業の際は引き上げます。

14号台風で畑通路に水がたまりましたが、作物などへの被害はなく、順調に生育しています。しかし、アオムシやカブラハバチ幼虫の食害が認められています。



サンチュの収穫が進み、ラディッシュ、ブロッコリー、キャベツ、ダイコンの生育を待っています。あとひと月ほどで収穫が始まります。

旺盛に生育していたサツマイモは収穫期を迎えていました。夏から秋へ、天候の変化は目まぐるしいものでした。しかし、今年のサツマイモの集荷状況は良いと聞きました。

収穫を待ちきれず、数人の学生が後期開始とともに農園へ来、すっかりとサツマイモの蔓に覆われ、足の踏み場も見当たらない畑を見て、自分のところへどうやって入るのかと困惑していました。蔓をかき分けて、芋掘り始める学生たちがどのように奮戦するのか楽しみです。



枝豆というと夏のイメージが強いかと思います。農園では10月から11月にかけて枝豆の収穫期です。

栽培している大豆は、7月播種でこの時期に実が入る種で、2種類栽培しています。一つは黒豆で熟するのがやや遅く、学生には両種を味わってもらいます。

「今日も枝豆あるよ」と声をかけると、「美味しかった。もらいたいです。」と喜んで持ち帰っています。しかし、自分で抜いてもらうのですが、簡単には抜けず、根張りを実感していると思います。

シカクマメ。なじみのある作物ではないかと思います。スーパーなどでは見ませんが、農協直売所では見かけることもあります。学生に「シカクマメ」と言ってもなんだかわからないので、実物を見せて欲しいかどうか聞きます。サヤエンドウのように莢を食べます。持ち帰った学生からは美味しかったとの声も聞き、まだありますかとリクエストもされました。花はきれいなですが、異様な形の豆鞘なので、遠慮する学生もいます。

